

キャラクター名  
風上 吹雪

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ サラマンダー		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	16歳	性別	男
覚醒	命令	衝動	妄想	初期侵食率	29	%
出自	兄弟	経験	敵性組織	邂逅		

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	37
肉体	5	1	2			8	行動値	3
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	3
精神	1	0	0			1	戦闘移動	8
社会	2	0	0			2	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: UGN幹部	
コネ: 嗜好きの友人	
コネ: ハッカー	
煙草	
ウ○ダー	
カ○リーメイト	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
亜純血	P	N		
風上えんら	P 庇護	N 疎外感		
伊比津美摘	P 同情	N 恐怖		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4    残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
完全獣化	3	6	マイナー	至近	自身	自動		
効果:	肉体ダイス+Lv+2							
コンセ: キュマイラ	3	2	メジャー					シンドローム
効果:	C値-Lv(下限7)							
魔獣の本能	1	2	メジャー					
効果:	RCを肉体で判定できる(IC頁58)							
焦熱の弾丸	1	1	メジャー	視界		対決		
効果:	攻撃力+Lv+2							
結合粉碎	1	4	メジャー			対決	ピュア(D)	
効果:	ダイス+Lv個・装甲無視							
クロスバースト	3	4	メジャー			対決	80↑	
効果:	攻撃力+Lv*4・ダイス-2							
プラズマカノン	3	4	メジャー	視界	単	対決	100↑	
効果:	攻撃力+Lv+5							
熱感知知覚	★							
効果:	サーモグラフィみたいな。必要ならRC							
自動体温	★							
効果:	疲労しにくいからと言って疲労しないわけではない。							
効果:								
効果:								
効果:								

かざかみ ふぶき

CoCからのコンパート。  
機械いじりが好きな16歳。  
FHエージェントの両親に凄まじい虐待に遭い、兄弟揃って強制的に覚醒される。弟をよく庇っていたため精神が擦り切れている。  
弟の方が覚醒が早く、吹雪は両親から疎まれていが中三の夏、ようやく覚醒して両親をぶっ殺そうと計画していたところ、学校から帰ってきたある日に家が燃えていて両親が死んでいた。おそらく弟と近所に住む少女によるものだろうが、当の二人は今も意識を失ったまま病院で眠りにについているため、あの日家で何があったって弟が何をさせられていたかは謎のまま。  
事件後UGNに呼ばれ住む場所は何とか確保できて、弟たちもUGNと提携する病院に保護された。丁度受験時期もあって模擬テストを受けてみたところ武上高校への進学を勧められそのまま入学することに。  
地頭はよく、教科書を読むだけで大体テストは満点とれるのが見た目のせいで毎回カンニングを疑われる。  
レネグイドのコントロールもかなり優秀で、チルドレンやエージェントとして将来が期待されているようだ。

中学までかなりガラの悪い地区で過ごしていたので服装含め完全に不良。入学の説明会の時点でカルチャーショックを受ける。

余談  
伊比津美摘との壮絶な戦い(?)の末、卒業する頃には落ち着いて更生して(いるといいな)、後に武上支部のトラブルシューターとのあだ名がつくレベルで事務作業や任務にあたっている。なまじ仕事ができるのと安請け負いすぎて正直あまり眠れていない。(かもしれない)

キュマイラ/サラマンダーで、狐の姿になりひたすら氷の弾を発射する。氷の温度が低すぎて雷のような轟音が辺りに鳴り響くため天狗(あまつつきね)と呼ばれるようになった。  
天狗の吠える声は雷に似ているらしい。